

I 調査結果の概要

営農類型別経営統計

1 「組織法人」と「任意組織」の水田作経営（集落営農）の概要

- (1) 平成21年の組織法人の水田作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は3,841万円、農業経営費は2,445万円であった。この結果、農業所得は1,396万円となった。
- (2) 任意組織の水田作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は3,495万円、農業経営費は2,768万円であった。この結果、農業所得は727万円となった。

表1 水田作経営のうち集落営農の農業経営収支（全国、1組織当たり）
 単位 { 金額：千円
 増減率：%

区 分	組織法人			任意組織		
	平成21年	20	対前年 増減率	平成21年	(参考)20	対前年 増減率
集 計 組 織 数 (組 織)	146	142	-	225	236	-
農 業 粗 収 益	38 410	38 611	△ 0.5	34 951	35 547	△ 1.7
うち 稲 作 収 入	19 350	19 453	△ 0.5	16 411	15 928	3.0
麦 類 収 入	1 194	1 399	△ 14.7	2 594	2 826	△ 8.2
白 大 豆 収 入	1 346	1 730	△ 22.2	2 190	2 458	△ 10.9
農 作 業 受 託 収 入	3 177	3 444	△ 7.8	1 074	948	13.3
制 度 受 取 金 等	10 506	9 965	5.4	11 514	12 331	△ 6.6
農 業 経 営 費	24 448	24 310	0.6	27 684	27 532	0.6
うち 肥 料 費	2 778	2 586	7.4	2 642	2 149	22.9
光 熱 動 力 費	851	1 108	△ 23.2	1 224	1 457	△ 16.0
賃 借 料	2 572	2 623	△ 1.9	4 383	4 256	3.0
農 業 所 得	13 962	14 301	△ 2.4	7 267	8 015	△ 9.3
経 営 概 況						
水田作付延べ面積(a)	2 931.6	2 928.1	0.1	3 684.9	3 662.5	0.6
農業従事構成員数(人)	18.64	18.57	0.4	31.99	32.50	△ 1.6
構成員農業投下労働時間(時間)	5 165	5 283	△ 2.2	5 281	4 957	6.5

注：1 組織法人経営における「農業所得」は、個別経営と基準を合わせるために以下の処理を行って算出した。

- (1) 事業外収入に含まれる農業に係る制度受取金等を農業収入に加えて「農業粗収益」とした。
 - (2) 農業支出に含まれる構成員帰属分（構成員に支払われた労務費（賃金）、地代、負債利子）を除外して「農業経営費」とした。
 - (3) 以上の処理を行った上で、「農業粗収益」から「農業経営費」を差し引いて「農業所得」とした。
- 2 本統計の「集落営農」とは、「集落」を単位として農業生産過程における一部又は全部についての共同化・統一化に関する合意の下に実施される営農のうち、収支計算まで一体的に実施する営農形態をいう。
- 3 任意組織の農業経営費については、構成員所有の農機具を使用した場合等の経費を組織が会計処理の際に計上していない場合には、別途、組織への聞き取り等から「構成員負担分相当額」を算出し、決算書等に計上された実支払額にこれを追加して農業経営費としている。また、(参考)20年の掲載値は、21年と同様、「農業経営費」に「構成員負担分相当額」を計上して再計算し、参考掲載したものである。

2 組織法人及び任意組織の水田作経営以外の耕種経営の概要

- (1) 組織法人の畑作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は5,466万円、農業経営費は4,055万円であった。この結果、農業所得は1,411万円となった。
- (2) 露地野菜作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は1億1,041万円、農業経営費は1億310万円であった。この結果、農業所得は731万円となった。
- (3) 施設野菜作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は1億199万円、農業経営費は9,020万円であった。この結果、農業所得は1,179万円となった。
- (4) 果樹作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は3,268万円、農業経営費は2,860万円であった。この結果、農業所得は408万円となった。

(5) 施設花き作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は6,172万円、農業経営費は5,583万円であった。この結果、農業所得は589万円となった。

(6) 任意組織の畑作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は1,857万円、農業経営費は1,558万円であった。この結果、農業所得は299万円となった。

表2 水田作経営以外の耕種経営の農業経営収支（全国、1組織当たり）

区 分	組 織 法 人					任 意 組 織
	畑 作	露地野菜作	施設野菜作	果 樹 作	施設花き作	畑 作
集 計 組 織 数 (組 織)	17	13	33	19	22	6
農 業 粗 収 益	54 662	110 408	101 986	32 677	61 715	18 567
うちいも類収入	8 799	12 927	-	-	-	2 957
工芸農作物収入	19 136	-	-	-	-	3 207
野 菜 収 入	862	92 672	100 286	129	-	4 990
果 樹 収 入	112	244	-	31 075	-	-
花 き 収 入	-	-	-	-	60 931	-
制度受取金等	12 669	607	798	654	200	3 735
農 業 経 営 費	40 550	103 100	90 199	28 598	55 825	15 575
うち肥料費	7 604	9 561	2 808	1 138	1 245	3 222
光熱動力費	2 744	1 474	8 716	1 653	5 846	391
農 業 所 得	14 112	7 308	11 787	4 079	5 890	2 992
経 営 概 況						
作付延べ面積(a)	4 099.7	3 539.9	389.6	691.6	92.7	1 768.0
農業従事構成員数(人)	4.44	3.95	3.02	4.40	3.16	7.25
構成員農業投下労働時間(時間)	4 996	5 392	6 212	4 721	6 372	2 175

注： 作付延べ面積は、畑作は稲、麦類、雑穀、豆類、いも類及び工芸農作物を畑に作付けた延べ面積、露地野菜作は露地野菜作付延べ面積、施設野菜作は施設野菜作付延べ面積、果樹作は果樹植栽面積、施設花き作は施設花き作付延べ面積である。

3 組織法人の畜産経営の概要

(1) 酪農経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は1億8,534万円、農業経営費は1億6,856万円であった。この結果、農業所得は1,678万円となった。

(2) 肉用牛経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は3億1,002万円、農業経営費は3億529万円であった。この結果、農業所得は473万円となった。

(3) 養豚経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は5億1,131万円、農業経営費は5億3,121万円であった。この結果、農業所得はマイナス1,990万円となった。

(4) 採卵養鶏経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は4億6,034万円、農業経営費は4億4,276万円であった。この結果、農業所得は1,757万円となった。

(5) ブロイラー養鶏経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は2億1,382万円、農業経営費は2億298万円であった。この結果、農業所得は1,084万円となった。

表3 組織法人の畜産経営の農業経営収支（全国、1組織当たり）

単位：千円

区 分		酪 農	肉 用 牛	養 豚	採卵養鶏	ブロイラー養鶏
集 計 組 織 数 (組 織)		18	24	6	9	6
農 業 粗 収 益		185 339	310 023	511 311	460 336	213 824
うち酪農収入		156 398	-	-	-	-
肥育牛収入		424	245 878	-	-	-
自家生産和牛収入		740	8 635	-	-	-
養豚収入		-	-	477 542	-	-
鶏卵収入		-	-	-	424 941	-
ブロイラー収入		-	-	-	-	212 931
制度受取金等		12 969	42 623	32 187	25 765	870
農 業 経 営 費		168 559	305 289	531 208	442 763	202 983
うち動 物		3 830	84 332	17 760	50 509	29 530
飼 料 費		61 003	130 892	283 881	244 441	127 981
光熱動力費		5 587	5 372	23 512	13 656	12 929
農 業 所 得		16 780	4 734	△19 897	17 573	10 841
経 営 概 況	飼養頭羽数（頭、羽）	161	908	8 226	147 030	468 570
	農業従事構成員数（人）	3.34	2.70	3.18	3.63	2.56
	構成員農業投下労働時間（時間）	7 506	5 156	3 766	4 712	4 624

注：飼養頭羽数は、酪農は搾乳牛、肉用牛は繁殖めす牛及び肥育牛、養豚は肥育豚、採卵鶏は採卵鶏の月平均飼養頭羽数、ブロイラー養鶏はブロイラー出荷羽数である。